

地図と測量の未来を語ろう。

第50回国土地理院報告会



令和3年

6月5日 **土** ~ **30日** **水**

オンライン開催

講演をオンデマンド配信いたします。
期間中、何度でも視聴いただけます。

参加登録開始 5月14日 **金** 14時~

特別 地理教育の現状と課題

地理総合の開始における現場の課題と問題
元日本大学鶴ヶ丘高等学校社会科教師 熊 京子 氏

GIS教育と業界・高等学校への期待
日本大学文理学部地理学科教授 関根 智子 氏

**参加費
無料**

登録制



◎問い合わせ先

国土交通省 国土地理院企画部 企画調整課（国土地理院報告会事務局）TEL.029-864-4584

E-mail: gsi-houkokukai@gxb.mlit.go.jp

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

地図と測量の未来を語ろう。

第50回国土地理院報告会 プログラム

特別講演

地理教育の現状と課題

地理総合の開始における現場の課題と問題

黛 京子 元日本大学鶴ヶ丘高等学校社会科教諭

地理必修化における地理教員の不足とその影響、ここから考えられる地図教育の課題と問題点、中学校の新しい地理分野とのつながりについて、特に、地理総合の3本柱の「A: 地図や地理情報システムで捉える現代社会」が抱える高等学校の地歴公民の教育の現状と課題を紹介する。

GIS教育と業界・高等学校への期待

関根 智子 日本大学文理学部地理学科 教授

大学での GIS 教育の現状と課題、地理総合の GIS 教育への要望、地理空間データの整備や地理総合に向けての業界への期待について説明する。様々な業界で利用されている GIS であるが、「GIS が使える」とはどのようなことなのかについても報告したいと考えている。

一般講演

- 公共測量業務の生産性向上に向けて ～i-Constructionに対する国土地理院の取組～
企画部

- 地理院地図の今後の展望 ～ベクトルタイル地図で世界最先端を走る～
地理空間情報部

- 過去から現在、そして未来へつなぐ防災・減災の貴重な声
ー自然災害伝承碑が伝える先人たちのメッセージー
応用地理部

- 空から日本を見つめ続けて60年ー測量用航空機くにかぜのあゆみと最近の取組ー
基本図情報部

- 火山活動を捉える宇宙の目ー西之島をはじめとしてー
測地部

- 大地震の地盤災害の推計を“すぐ”に“だし”ますースグダス(SGDAS)システムの運用ー
地理地殻活動研究センター

- 国土を測る重要インフラ「電子基準点網」のさらなる発展に向けて
測地観測センター

参加
登録

ホームページの特設ページより、必要事項をご記入の上、ご登録ください。

<https://www.gsi.go.jp/REPORT/HAPPYYOU/main50.html>

本報告会は、測量 CPD の認定プログラムです。



◎問い合わせ先

国土交通省 国土地理院企画部 企画調整課（国土地理院報告会事務局）TEL. 029-864-4584

E-mail: gsi-houkokukai@gxb.mlit.go.jp